

令和元年度 市立千歳市民病院医療事故等の公表について

市立千歳市民病院では、院内において発生した医療事故等について、「市立千歳市民病院における医療事故等の公表基準」を策定し公表を行っております。令和元年度に発生したレベル3b以上の医療事故等は次のとおりとなっておりますので、お知らせいたします。

※平成25年度より、合併症報告を含む件数としています。

ここで示す、合併症とは、検査、手術及び治療に伴い、どんなに注意を払っても一定の確率で起こる病気や症状のことを言います。

1 レベル別件数

レベル	年度	平成30年度		令和元年度	
		過失のある事故	過失のない事故	過失のある事故	過失のない事故
レベル3b		37		28	
レベル4a		0	0	0	0
レベル4b		0	0	0	0
レベル5		0	1	0	0
合計		38		28	

2 事故内容別件数

内容	年度	平成30年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
薬剤・製剤		0	—	0	—
処置・検査		7	18.4%	1	3.6%
転倒・転落		3	8%	3	11%
ルート・チューブ類の管理		2	5.2%	2	7%
手術・麻酔		16	42.1%	2	7%
食事		3	8%	0	—
管理		2	5.2%	0	—
医療機械・機器		0	—	0	—
診断・治療		4	10.5%	0	—
輸血・血液製剤		0	—	0	—
事務手続き		0	—	0	—
その他		1	2.6%	0	—
合併症				20	71.4%
合計		38	100.0%	28	100.0%